

GHS・JIS に対応したラベル表示とSDS作成実務を短期にマスター！
付属CD-ROMで効率よく習得。

平成25年度 GHS 対応 ラベル・安全データシート(SDS) 作成実務講座

【日本ケミカルデータベース株式会社 佐野 弘：編著】※
技術顧問

【講座の特徴】

本講座は、GHSの概要、GHSによる化学物質の危険有害性分類の原則、GHSに基づくラベル表示とSDS作成の方法をできるだけわかりやすく解説したものです。テキストと付属CD-ROMの手順に従い学習することで、GHSおよびJISに準拠したラベル表示とSDS作成の方法が効率よく習得できます。

●いつでも、どこでも学習が可能

ご自宅や通勤時間、職場の休憩時間などを利用してマイペースで学習することができます。

●着実にノウハウが身に付く

各ページが独立したわかりやすいテキストと付属のCD-ROMを活用することで効率よくノウハウを身に付けることができます。

内容見本
(裏面の参考)

- A4判ファイル
200ページ カラー刷
- 付属CD-ROM
(PDF版テキスト、資料1～6)

定価 50,000円(税・送料別)



■ ラベル要素の抽出とラベルの作成例

資料ファイルを使ったラベル作成の例 (1)

【資料3】エピクロロヒドリン ラベル・SDS作成例シート(1) 分類結果

【資料2】ラベル要素表

危険有害性ラベル	危険有害性分類	シンボル	注釈	危険有害性情報	安全対策	注意書き	ラベル
有害液体	2	02	危険	有害液体の腐食性	P201, P202, P273	P201+P202, P273	P001
有害固体	2	02	危険	有害固体の腐食性	P201, P202, P273	P201+P202, P273	P001
有害液体	3	03	有害	有害液体の腐食性	P201, P202, P273	P201+P202, P273	P001
有害固体	3	03	有害	有害固体の腐食性	P201, P202, P273	P201+P202, P273	P001

【資料3】エピクロロヒドリン ラベル・SDS作成例シート(2) ラベル要素抽出

物理化学的危険性	危険有害性項目	分類結果	シンボル	注釈	危険有害性情報	安全対策	注意書き	ラベル
燃焼性	燃焼性	燃焼性	02	危険	H228	P223	P223	P002
燃焼性	燃焼性	燃焼性	02	危険	H228	P223	P223	P002
燃焼性	燃焼性	燃焼性	02	危険	H228	P223	P223	P002
燃焼性	燃焼性	燃焼性	02	危険	H228	P223	P223	P002

【資料3】エピクロロヒドリン ラベル・SDS作成例シート(3) ラベル要素抽出

健康に対する有害性	危険有害性項目	分類結果	シンボル	注釈	危険有害性情報	安全対策	注意書き	ラベル
急性毒性(経口)	急性毒性(経口)	急性毒性(経口)	09	危険	H302	P201, P202	P201+P202	P001
急性毒性(経皮)	急性毒性(経皮)	急性毒性(経皮)	09	危険	H311	P201, P202	P201+P202	P001
急性毒性(吸入)	急性毒性(吸入)	急性毒性(吸入)	09	危険	H311	P201, P202	P201+P202	P001

【資料3】エピクロロヒドリン ラベル・SDS作成例シート(4) ラベル要素抽出

【資料3】エピクロロヒドリン ラベル・SDS作成例シート(5) エピクロロヒドリン SDS

【資料3】シート(2) ラベル要素の集計表

【資料3】シート(4) ラベル作成例の注意書き

【資料3】SDS様式の全項目について、【資料3】シート(4) エピクロロヒドリン分類結果シート(1)のラベル要素、その他の情報に基づき、(4.3.安全データシート(SDS)の記載方法)に示した手順に従って記載する。

はじめに(講座の目的、テキストの使い方)

第1章 GHSの基礎、混合物を含むGHS分類

- 1-1 「国連GHS文書」の意義
- 1-2 GHSに基づく危険有害性分類

第2章 GHSに基づくラベル・SDSの作成

- 2-1 GHSに基づくラベルの作成
- 2-2 GHSに基づくSDSの作成

第3章 ラベル・SDS作成に関連する国内の規格・法令・指針・ガイダンス類

- 3-1 GHS分類、ラベル・SDS作成に関連する国内の規格
- 3-2 ラベルに関する法律
- 3-3 SDSに関する法律

第4章 GHSに基づくラベル・SDSの作成原則及び作成例

- 4-1 GHS分類データの集め方
- 4-2 GHS分類結果からラベル要素の抽出とラベル作成例
- 4-3 安全データシート(SDS)の記載方法
- 4-4 混合物の安全データシート(SDS)作成例
- 4-5 安全データシートSDSの活用

資料編

- 資料1 SDS様式例(Excelファイル・フォーマット)
- 資料2 "JIS Z 7253:2012"に基づくラベル要素表(Excelファイル)
- 資料3 GHS分類結果からラベルを作成する例(単一物質)
- 資料4 混合物のGHS分類の方法(Excelファイル)
- 資料5 混合物の分類結果からラベルを作成する方法(Excelファイル)
- 資料6 SDSの作成例(混合物)

■ 「Excel 様式例」を利用してSDSを作成

資料ファイルを使ったSDS作成の例

【資料1】SDS様式例

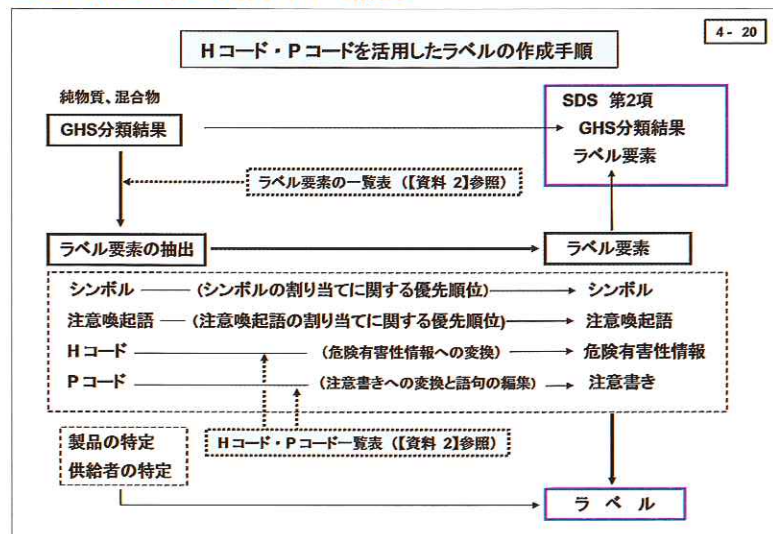
【資料3】エピクロロヒドリン ラベル・SDS作成例シート(2) ラベル要素の抽出

【資料3】シート(2) ラベル要素の集計表

【資料3】シート(4) ラベル作成例の注意書き

【資料3】SDS様式の全項目について、【資料3】シート(4) エピクロロヒドリン分類結果シート(1)のラベル要素、その他の情報に基づき、(4.3.安全データシート(SDS)の記載方法)に示した手順に従って記載する。

■ 図・表を多様して解りやすく解説



※編著者略歴 佐野 弘(さのひろし)

1939年生まれ。1963年名古屋大学理学部化学科卒業、同年旭化成工業(現:旭化成)入社。同社延岡薬品工場、水島製造所企画管理部、東京本社品質保証総務部長を経て1998年退社。1998～2002年国際協力機構(JICA)化学物質リスク管理プロジェクト専門家及びチーフアドバイザーとしてマレーシアに駐在。2003年～2011年まで日本貿易振興機構(JETRO)及び海外技術者研修協会(AOTS、現HIDA)のGHS普及事業主任講師として東南アジア諸国の指導を行う。GHS関係省庁連絡会議専門家グループのメンバーとして分類マニュアル作成(2005～06年度)、GHS分類JIS改定案作成(2007年度)、統合JIS案作成(2011年度)、GHS分類ガイダンス改訂(2012年度)等に参加。現在、日本ケミカルデータベース(株)技術顧問。主な著書に「ラベル・製品安全データシート作成実務必携 GHS対応国内版」(化学工業日報社(2007年))「ラベル・安全データシート(SDS)の読み方/活かし方」(編集・共著 中央労働災害防止協会(2012年))などがある。

お問い合わせ先

化学工業日報社 企画局(SDS作成実務講座担当)

TEL: 03-3663-7936 FAX: 03-3663-7861

〒103-8485 東京都中央区日本橋浜町3-16-8

お申し込み先

お申し込みは当社HPから

<http://www.kagakukogyonippo.com/seminar/index.html>

《セミナー・展示会・視察団》お申し込みフォームへ